

成瀬を見守る

天狗型道祖神

—地域の歴史を未来へつなぐ文化財

2025年

4月28日 月

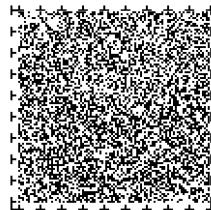


5月9日 金

[会 場] 成瀬コミュニティセンター
1階フリースペース前 (町田市西成瀬2-49-1)

[観 覧 時 間] 4月28日 (月) 12:00~20:00
4月29日 (火) ~5月8日 (木) 9:00~20:00
5月 9日 (金) 9:00~16:00

[お問い合わせ先] 町田市教育委員会生涯学習部生涯学習総務課
〒194-8520町田市森野2-2-22町田市役所10階
TEL042-724-2554 FAX050-3161-9866
対応時間：平日8:30~17:00



このコードは音声コード Uni-Voiceです。専用アプリで読み取ると、情報を音声で聞くことができます。

会期中無休 / 観覧自由

新
登録

「成瀬の天狗型道祖神(3基)」を 町田市登録文化財に登録しました

町田市教育委員会は2025年3月、成瀬地区にある3基の天狗型道祖神を町田市登録有形民俗文化財に登録しました。これらの道祖神は江戸時代中期の1700年代に作られ、全国的にも珍しい天狗型をしています。特に成瀬地区に3基が集まっていることは、地域独自の歴史と文化を理解する上で非常に貴重です。これらの道祖神は、土地開発による移転を幾度か経験しましたが、地域の皆さまが大切に守り続けてくださったおかげで、今もその姿を見ることができます。

本展では、天狗型道祖神の魅力を存分に感じていただけるよう、写真パネルを通じてご紹介します。成瀬の歴史と文化の一端に触れに、ぜひお越しください。



ぶんかざい
文化財

ってなに？

文化財とは、**私たちの大切な歴史と文化を次世代に伝える宝物です。**建物や絵画や古文書などの有形のもの、演劇や音楽や工芸技術といった無形のもの、風習や伝統芸能などの民俗文化、そして遺跡や名勝地の記念物などがあります。町田市では1960年に「町田市文化財保護条例」を制定し、町田市の歴史・文化を理解する上で重要なものを市の文化財に指定・登録し、文化財の保護に努めています。

道祖神とは、集落の境界などに建てられ、悪霊や疫病などが集落へ入り込まないように守護する神さまで。「セーノカミ」「サイノカミ」などと呼ばれ、地域の人びとに信仰されてきました。小正月行事のどんど焼きは道祖神の前でおこなわれ、疫病などを集落から追い出す場にもされてきました。

どうそじん
道祖神

ってなに？

交通
案内

- JR・小田急町田駅から
神奈中バス「町田ターミナル」10番乗り場から乗車し「成瀬コミュニティセンター前」下車徒歩1分
- JR成瀬駅から
神奈中バス「成瀬駅」1番乗り場から乗車し「成瀬高校入口」下車徒歩2分

※駐車場は台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



会場
詳細は
こちら
から



展覧会
の詳細は
こちら
から